

平成 17 年度当初予算 施策別概要

4 1 2 大気環境の保全

(主担当部局 : 環境森林部)

- 41201 安全・安心な大気環境の確保 (環境森林部)
- 41202 地球温暖化防止の推進 (環境森林部)
- 41203 自動車環境対策の推進 (環境森林部)
- 41204 化学物質に起因する環境リスクの低減の推進
(環境森林部)
- 41205 大気環境保全の研究の推進 (総合企画局)

< 施策の目的 >

- (対象) 身の周りの大気環境が
- (意図) 環境基準を達成している

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年 度	H 1 6 年 度	H 1 7 年 度	H 1 8 年 度
環境基準達成局率 (%)	目標値	7 7	8 3	9 0	9 7
	実績値	9 0	9 0		

県内の大気環境測定局 (2002 年度末現在 30 局) のうち、二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質についての環境基準を達成した大気環境測定局の割合

< 平成 17 年度に残っている課題 >

安全で安心な大気環境を確保するため、大気環境や発生源の常時監視を実施するとともに、工場等から排出される大気汚染物質を削減するため、監視・指導を行いました。依然としてオキシダント等の環境基準が達成されない状況です。

北勢地域については、主に自動車交通に起因する二酸化窒素、浮遊粒子状物質などが環境基準を上回っていることから、引き続き自動車環境対策に取り組む必要があります。

民生、運輸部門を中心に二酸化炭素の排出量が著しく増加していることから、さらに地球温暖化を防止するための取組を進める必要があります。

化学物質による人の健康や生態系に対する影響を未然に防止する観点から、化学物質の移動量・排出量を的確に把握することを通じ化学物質に起因する環境リスクの低減に取り組む必要があります。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

大気環境の状況について、継続して監視測定するとともに、工場等から排出される大気汚染物質を削減するため、引き続き監視・指導を行うとともに、光化学スモッグ対策等に取り組めます。

北勢地域における自動車排出ガスによる大気環境を改善するため、自動車排出窒素酸化物等総量削減計画に基づき、自動車環境対策を進めます。

三重県地球温暖化防止活動推進センターと連携して、より実効性のある二酸化炭素排出削減の取組を推進します。

大気環境や公共用水域中のダイオキシン類の汚染実態を把握するとともに、廃棄物焼却施設等の発生源に対し適正な管理を指導します。

P R T R 制度を活用した化学物質の移動量・排出量の把握や大気環境中の有害化学物質の調査を実施するとともに、有害化学物質を使用する事業者に対し、その排出抑制を促します。

< 主な事業 >

工場・事業場大気規制事業【基本事業名：41201 安全・安心な大気環境の確保】

当初予算額： 11,174 千円 13,341 千円

事業概要：法令に基づく規制対象工場への立入検査、光化学スモッグに係る健康被害の未然防止及び緊急時の対応、有害化学物質の県内状況調査、第7期公害防止計画の進行管理及び実施状況調査、大気汚染の健康への影響に係る調査研究等を実施します。

空気さわやか21推進事業【基本事業名：41203 自動車環境対策の推進】

当初予算額： 20,780 千円 16,160 千円

事業概要：自動車NOx・PM法対策地域における自動車排出窒素酸化物等総量削減計画の目標を達成するため、ディーゼル車の天然ガス自動車への改造やNOx・PMを両方除去できる装置の普及・拡大を進めます。

(重) 地球温暖化防止活動推進センター事業【基本事業名：41202 地球温暖化防止の推進】

当初予算額： 10,292 千円 11,086 千円

事業概要：「地球温暖化防止実践活動ネットワーク会議」の活動を通じ、地球温暖化対策「三重モデル」の実践事例拡大を目指します。また、地球温暖化防止活動推進員の育成や民生家庭部門のCO₂標準排出量調査等を実施します。

(重) 地球温暖化対策地域協議会支援事業【基本事業名：41202 地球温暖化防止の推進】

当初予算額： 12,958 千円 33,943 千円

事業概要：市町村、住民、団体、事業者が構成員となり、地域において地球温暖化対策に取り組む「地球温暖化対策地域協議会」の設立を促進するため、設立に向けた講演会・セミナーを開催するとともに、協議会が行う普及啓発事業、パークアンドライド事業等に要する経費の一部を助成します。

ダイオキシン類等環境調査事業

【基本事業名：41204 化学物質に起因する環境リスクの低減の推進】

当初予算額： 47,356 千円 30,169 千円

事業概要：ダイオキシン類による県内の大気、水質、土壌環境等の汚染状況と、地域ごとの経年変化を調査・把握するとともに、廃棄物焼却施設等のダイオキシン類発生源に対し適正な管理を指導します。

P R T R 推進事業【基本事業名：41204 化学物質に起因する環境リスクの低減の推進】

当初予算額： 373 千円 1,216 千円

事業概要：化学物質の環境への排出量や廃棄物としての移動量の届出データの受付、化学物質回収の実証実験、P R T R 制度の普及啓発等により、化学物質の適正な管理を推進します。